

# はり・きゅう、あんまマッサージにかかる療養費の申請（支払）方法が変わります

## 変更内容

令和1年6月施術分より、はり・きゅう、あんまマッサージ（以下、「あはき」と言います）療養費の請求（支払）方法が「償還払い」となります。

「償還払い」とは、窓口で施術料の全額（10割）を支払った後、被保険者が健康保険組合に療養費（7割・8割）の申請を行う方法です。

## 申請方法

- ①施術料の全額を施術者に支払い「領収書」を受け取ります。
- ②施術者に施術内容等の証明を受けます。（療養費支給申請書内に内容証明）
- ③以下の書類をそろえ、暦月（1日から末日）ごとに健康保険組合にご提出ください。

### あはき療養費の支給申請に必要な書類等

#### □『療養費支給申請書』

『はり、きゅう用』または『あんま・マッサージ用』の該当するものに、必要事項を記入してください。

「施術内容欄」・「施術証明欄」は施術者（鍼灸師、あんまマッサージ師）に記入（証明）していただき、「それ以外の項目」は申請者（被保険者）が記入（押印）してください。なお、給付金の振込口座は申請者（被保険者）のものに限ります。

#### □『領収書原本』（支払金額の記載、患者氏名、施術日、領収印のあるもの）

#### □『医師の施術同意書（原本）』

※初めて施術を受けた日から6か月を経過した時点で、更に施術を受ける場合は再度、医師の診察のうえ施術同意（再同意）を受けることが必要です。

同意（再同意）を受けた月から6か月以内の請求については、医師の同意書の添付は省略または医師同意書（写し）の添付で差し支えありません。

#### □『施術報告書（写し）』

※施術者の施術報告書交付料の算定が行われている場合は、施術者等が発行した当該書類の写しを確認のため添付してください。

#### □『往療状況確認書』

※往療の施術を受けた場合には、施術者等から『往療状況確認書』の記入を受け申請書に添付をしてください。

上記の用紙（領収書を除く）は法令様式に基づくものをご使用いただきますようお願い申し上げます。（必要に応じて、当健康保険組合ホームページからダウンロードしていただくか、お電話でご請求ください。）

（裏面につづく）

## その他注意事項

- ・当健康保険組合において審査のうえ、支給決定を行います。なお、健康保険が適用され療養費が支給されるのは次の場合に限ります。

健康保険が適用されるのは以下の場合のみです

### はり・きゅう

慢性病で、医師による適な治療手段がない場合限り健康保険が適用されます

#### 対象となる疾病

神経痛・リウマチ・頸腕症候群  
五十肩・腰痛症・頸椎捻挫後遺症

※神経痛・リウマチ等と同等の慢性的な痛みを主な症状とするものについては、上記以外でも認められる場合があります。

### あんま・マッサージ

医療上、マッサージを必要とする症状に限り健康保険が適用されます

#### 対象となる症状

筋麻痺・筋萎縮・関節拘縮 など

※ただし、可動域の拡大等、症状の改善を目的としていることが必要です。

保険医が交付する施術への「同意書」が必要です。疲労回復・慰安・予防を目的とするものは対象外です。また、同一疾病の治療やマッサージを同時に医療機関で行っている場合も対象外です。

- ・医療機関（病院・診療所）、整骨院等との併給確認等のため、支払いはおよそ施術月より3～4か月後となります。
- ・令和1年6月施術分以降、施術者等からの申請があったものは、申請書を返却させていただきます。あらためて償還払い（表面）の手続きにより再申請をお願いすることになります。
- ・以上の変更内容は、過去1年以内に当健康保険組合の加入員がかかれた施術者等（鍼灸師、あんまマッサージ師、又はその団体）へもお知らせしています。令和1年6月以降に、新たに「あはき」療養費の対象となる施術を受ける場合は、当健康保険組合が「償還払い」であることを施術者にお伝えください。

申請に必要な書類（用紙）等は、当健康保険組合ホームページからダウンロードしていただくか、お電話でご請求ください。

このことについてのお問合せは、給付課（06-6541-1481）までお願いします